

<p>【イベント名】 コロンビアとの内視鏡、技術研修報告会</p>	<p>【概要】 このテレカンファレンスは我々の研修における最後の仕事であり、どのような研修を受けたか、日本で1か月間どのように過ごしたかを報告し、習得した医療知識と技術について発表した。コロンビア、コスタリカ、チリの3ヶ国と接続することができ、イムバナコ医療センター本院やコロンビア リブレ大学などの施設と自分たちの経験を共有できたことは大変興味深いことだった。ありがとうございました。</p>
<p>【期日】 2017.09.07</p>	
<p>【会場】 九州大学病院（日本）、カリ・ザビエル大学（コロンビア）、イムバナコ医療センター本院（コロンビア）、コロンビア リブレ大学（コロンビア）、コスタ・リカ大学（コスタリカ）、チリ・カトリック大学（チリ）</p>	



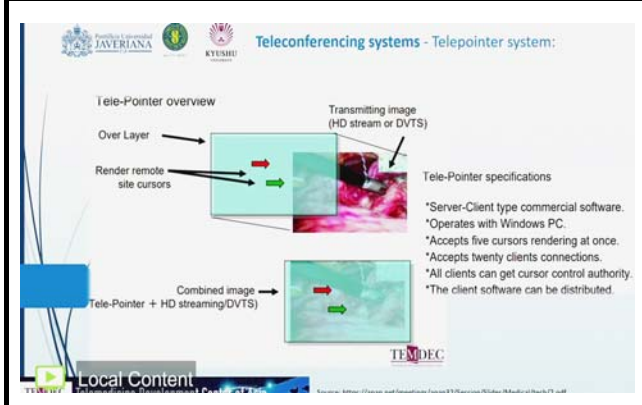
九州大学病院から発表するMr. Gilberto。

撮影場所：九州大学病院



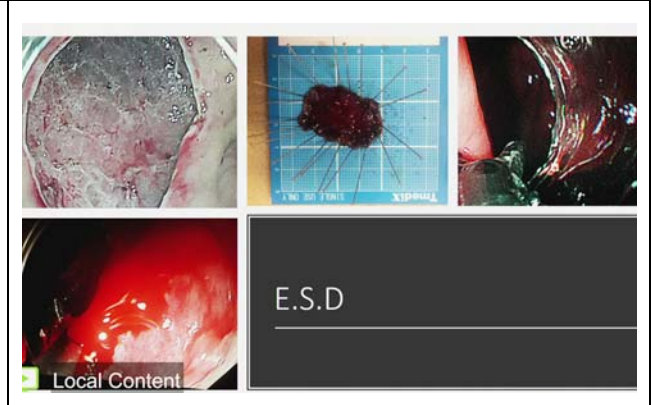
九州大学病院から発表するDr. Alfredo（左）。

撮影場所：九州大学病院



Mr. Gilbertoから提示されたスライド。

撮影場所：九州大学病院



Dr. Alfredoから提示されたスライド。

撮影場所：九州大学病院



カリ・ザビエル大学の会場での様子。

撮影場所：カリ・ザビエル大学



モニタに映し出される接続施設。

撮影場所：九州大学病院